

Vol. 78
2023.

11



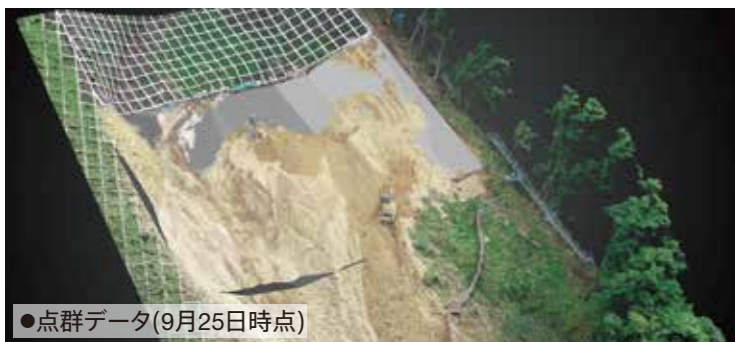
 **HAGIWARA** TIMES

厚内川砂防工事(補正・明許)／無印良品ハピオ木野 開発計画(A工事/B工事)

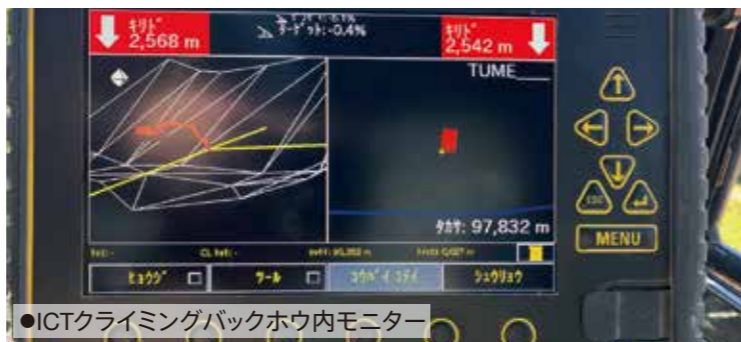


●現場全景 10月2日撮影

厚内川砂防工事(補正・明許)



●点群データ(9月25日時点)



●ICTクライミングバックホウ内モニター



●植生基材吹付状況



●法面掘削状況(クライミングバックホウ)

- 工事名 : 厚内川砂防工事(補正・明許)
- 発注者 : 北海道十勝総合振興局 帯広建設管理部 浦幌出張所
- 施工業者 : 萩原建設工業株式会社
- 施工場所 : 十勝郡浦幌町上厚内
- 進捗率 : 42.6%(10月1日時点)
- 施工期間 : 令和5年5月22日～令和6年3月21日

土木

本工事は、平成28年の台風による豪雨災害で崩落した法面に、吹付法枠・植生基材吹付を行うことにより、法面を安定させる工事です。工事内容は、工事区間SP=80～SP140、掘削工 V=8,000m³、吹付枠工 A=1,551m²、植生基材吹付工A=3,095m²になります。

6月下旬に仮橋設置、7月上旬から中旬にかけて仮設昇降階段を設置し、7月下旬からお盆前までに植生基材吹付を行いました。お盆明けからは法面掘削作業に取り掛かり、11月中旬までに掘削作業は終了する予定です。掘削完了後はフリーフレーム(吹付法枠工)設置に取り掛かり、2月中旬作業完了予定です。掘削作業にはクライミングバックホウを用いるため日々の点検を行い、安全作業に努めます。

また、当現場ではICT技術を全面的に活用しており、起工測量から法面掘削・出来形まで取組み生産性・安全性の向上に努めています。今後も引き続き安全作業で施工していきます。

現場代理人:島田 竜伸/監理技術者:大龍 雅敏



●外観全景

無印良品ハピオ木野 開発計画(A工事/B工事)



●外観正面



●内観売場



●夜間外観

- 工事名 : 無印良品ハピオ木野 開発計画(A工事/B工事)
- 発注者 : A工事:木野農業協同組合/B工事:株式会社良品計画
- 施工 : 萩原建設工業株式会社
- 進捗率 : 引渡済
- 施工場所 : 河東郡音更町木野大通西7丁目1番地24、25、3番地1
- 設計・監理 : 街制作室株式会社
- 施工期間 : 令和5年2月20日～令和5年9月30日

本工事は、木野農協様所有の既存薬局を増築して無印良品の店舗に改修する工事です。既存面積1,375.73㎡から、増築し2,263.08㎡になる為に建物の耐火に対する仕様が異なります。そのため、既存の外壁や屋根をすべて取り払い鉄骨のみの姿にするという大掛かりな解体工事からスタートしました。

内部仕上工事については良品計画様の工事範囲なので、定例会議は良品計画様及び別途工事業者とリモートで行い後戻り作業が無いようにしました。11月8日(水)に無印良品がOPENいたします。

また、当該工事にあわせて来年30周年のHAPIOの外壁リニューアル工事もさせていただきます。音更町の活性化になり、また地元の皆様が喜ぶ工事に携われたことを誇りに思います。

現場代理人:神田 一樹/現場担当者:伊藤 雅史/営業担当者:仁藤 正憲



建築

サッカースタジアム建設プロジェクトで PMC業務をおこないます!!(inカンボジア)

1 ANGKOR TIGER



●パース図

DESIGN AND BUILD CONTRACTOR
FUXIN

PMC ARCHITECT
HAGIWARA HKA + PARTNERS



●共同記者会見:オーナー加藤氏(右側)

弊社はカンボジア・シェムリアップを拠点とするAngkor Tiger Football Clubオーナーの加藤 明拓 氏と、サッカー専用ホームスタジアムの建設計画でPMC(プロジェクト・マネジメント・コンサルティング)業務の委託契約を締結いたしました。これは初の海外事業となります。

また、技術支援と共にスタジアム共同オーナーとして出資を行い、本プロジェクトを全面的に支援しております。



●共同記者会見:設計責任者

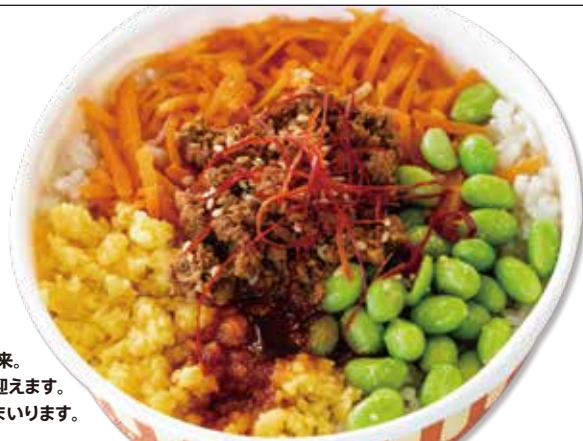
スタジアムは10月下旬の着工、来年8月の竣工を目指しており、今後も国際事業拡大への取組みを加速して参ります。

・取締役副社長 萩原 一宏 のコメント
長年培ってきた技術力を生かし自社のスキルアップにもつなげ、今後も設計や建築含む海外での受注を目指していきたい。

📷 今月の表紙

撮影:萩原建設工業 営業部・仁藤 正憲

十勝の動物シリーズで欠かせないのはやはりエゾヒグマだと思います。賢く警戒心が強いため姿を見たことが無い方も多い野生動物ですが意外と身近にいます。2007年に捕獲されたオスの個体は520kg、2015年のオスは400kgと近年は大型化しているそうです。この写真はヒグマの撮影に行った訳ではなく、弊社の土木部青柳課長と雄武町の現場帰りに偶然見たヒグマです。近年、「人慣れ」をしたヒグマが増えていると言われてます。結果、その様なクマが不幸な事故を起こします。人慣れたクマを生むのは、不用意に近づく・山に人間の食べ物を捨てていくなど人間の間違った行動が原因です。不幸なヒグマが出ない様に正しくヒグマを知る事、自然に敬意を持つ事が大事です。



新商品紹介

HAPINBA(ハピンバ) 650円(税込)

『新商品紹介!!コチジャンの辛みが
北海道産牛肉、北海道産米、もち麦、
野菜と相性抜群のピンバ!』

『ハッピー・ピース・おいしい』の頭文字が店名由来。
地域の皆様にご愛顧いただきお陰様で来年30周年を迎えます。
これからもお買い物をお楽しみいただけますよう努めてまいります。

